

ELECOM

USB 2.0 対応 メモリーリーダーライター
MR-K011 シリーズ
ユーザーズマニュアル



■はじめに

このたびは、USB 2.0 対応 メモリーリーダーライター MR-K011 シリーズをお買い上げいただきありがとうございます。
本製品は、Windows パソコン /Macintosh の USB ポートに接続して使用するメモリーリーダーライターです。
本マニュアルは、本製品の使い方について説明しています。ご使用になる前に本マニュアルをよくお読みになり、正しくご使用ください。

■安全にご使用いただくために

- 本製品の取り付け、取りはずしの際には、必ずパソコンの本体および周辺機器メーカーの注意事項に従ってください。
- 本製品の分解、改造、修理をご自分でおこなわないでください。
火災や感電、故障の原因になります。また、故障時の保証の対象外となります。
- 本製品および本製品を取り付けたパソコン本体を、水を使う場所や湿気の多いところで使用しないでください。
火災や感電、故障の原因になります。
- 本製品の取り付け、取りはずしのときには、本製品に触れる前に金属製のもの(スチールデスク、ドアのノブなど)に手を触れて、静電気を除去してから作業をおこなってください。
- 異常を感じた場合はすぐに使用を中止し、お買い上げの販売店、もしくは弊社総合インフォメーションセンターにご相談ください。

■ご使用にあたって

- 本製品を接続してから認識されるまでに約 1 分ほど時間がかかる場合があります。パソコンの再操作が可能になるまでお待ちください。
- 特殊フォーマットや古いタイプのメディアなどは、メディアによって読み書きできない場合があります。
- デジカメ、携帯電話などでメディアを使用する場合は、使用する機器でフォーマット(初期化)してください。
- パソコンでフォーマットしたメディアは使用できない場合があります。その場合、使用する機器で改めてフォーマット(初期化)していただくことで使用できるようになります。
- 本製品の取りはずしは、本マニュアルに記載の方法に従ってください。ファイルが消失してしまう恐れがあります。
- 消失・破損したデータに関しては、当社は一切の責任を負いかねます。
- 本製品ならびにメディアは、正しい向きでまっすぐ抜き差ししてください。
- スタンバイ・休止機能には対応しておりません。
- モデムなど I/O タイプのカードには、対応しておりません。
- 本製品を湿気やホコリの多いところで使用しないでください。
- 本製品に強い衝撃を与えないでください。
- お手入れの際には乾いたやわらかい布で軽く拭いてください。
ペンジン、シンナー、アルコールなどは使用しないでください。

- 使用時には 1 つのメディアのみをメモリーカードスロットに挿入してください。
複数のメディアを同時に挿入すると、認識しない場合があります。
- 本製品は著作権保護機能には対応しておりません。

■仕様について

- 対応 OS Windows® 8.1、Windows® 8、Windows® 7(SP1)、Windows Vista® (SP2)
Mac OS X 10.6 ~ 10.6.8、OS X 10.7 ~ 10.7.5、10.8 ~ 10.8.3、10.9
- インターフェイス ... USB2.0
- 使用温度 5 ~ 40℃
- 使用湿度 30 ~ 80% (結露なきこと)
- 外形寸法 約 幅 59.0 × 奥行 20.0 × 高さ 12.0mm
- 本体重量 約 11 g
- 付属品 本体 / 1 個、ユーザーズマニュアル / 1 部

ユーザーサポートについて

【よくあるご質問とその回答】
www.elecom.co.jp/support
こちらから「製品 Q&A」をご覧ください。

【お電話・FAX によるお問い合わせ(ナビダイヤル)】
エレコム総合インフォメーションセンター
TEL : 0570-084-465 FAX : 0570-050-012

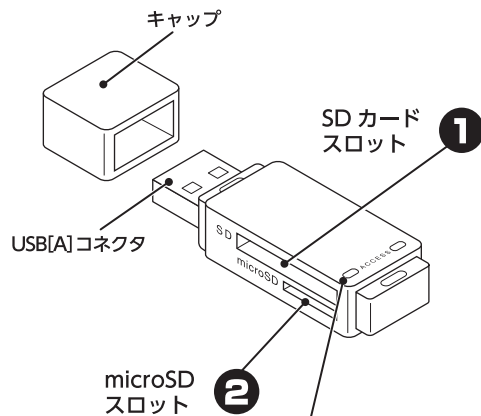
【受付時間】
9:00 ~ 19:00 年中無休

※本製品の保証書は再発行致しませんので内容をお確かめの大切に保管してください。

保証規定

- 保証内容
1. 弊社が定める保証期間(本製品ご購入日から起算されます。)内に、適切な使用環境で発生した本製品の故障に限り、無償で本製品を修理または交換いたします。
 2. 以下の場合には、保証対象外となります。
 - (1) 保証書および故障した本製品をご提出いただけない場合。
 - (2) 保証書に販売店ならびに購入年月日の記載がない場合、またはご購入日が確認できる証明書(レシート・納品書など)をご提供いただけない場合。
 - (3) 保証書に偽造・改変などが認められた場合。
 - (4) 弊社および弊社が指定する機関以外の第三者ならびにお客様による改造、分解、修理により故障した場合。
 - (5) 弊社が定める機器以外に接続、または組み込んで使用し、故障または破損した場合。
 - (6) 通常一般家庭内で想定される使用環境の範囲を超える温度、湿度、振動等により故障した場合。
 - (7) 本製品を購入いただいた後の輸送中に発生した衝撃、落下等により故障した場合。
 - (8) 地震、火災、落雷、風水害、その他の天変地異、公害、異常電圧などの外的要因により故障した場合。
 - (9) その他、無償修理または交換が認められない事由が発見された場合。
- 無償保証範囲
- 免責事項
8. 本製品の故障について、弊社に故意または重大な過失がある場合を除き、弊社の債務不履行および不法行為等の損害賠償責任は、本製品購入代金を上限とさせていただきます。
 9. 本製品の故障に起因する派生的、付随的、間接的および精神的損害、逸失利益、ならびにデータ損害の補償等につきましては、弊社は一切責任を負いかねます。
- 有効範囲
10. この保証書は、日本国内においてのみ有効です。
 11. 本保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 修理
3. 修理のご依頼は、本保証書の本製品に添えて、お買い上げの販売店にお持ちいただくか、弊社修理センターに送付してください。

各部の説明とメモリーカードスロットについて



LED
メモリーカードを挿入すると点灯します。読み書きすると、点滅します。

● 本製品の LED が点滅している状態で、メモリーカードをメモリーカードスロットから取り出さないでください。
また、本製品をパソコンから取りはずさないでください。
本製品の故障や、ファイルの破損・消失の原因となります。

メモリーカードの挿入方法

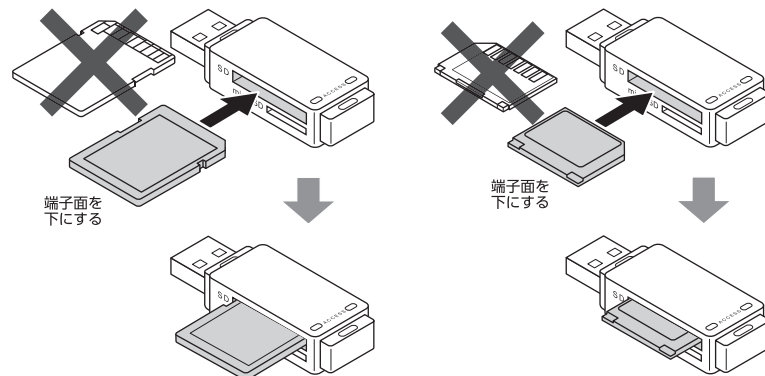
メモリーカードは、対応するメモリーカードスロットに、正しい向きでまっすぐ確実に挿入してください。

● 対応メディアの最新情報は、弊社ホームページ(www.elecom.co.jp/)をご覧ください。

● カードの端子面を逆に差したり、異なるカードを差した場合には、端子の破損やデータ毀損等の原因となります。

SD カードスロット 1

(対応メディア)
SD メモリーカード
SDHC メモリーカード
SDXC メモリーカード

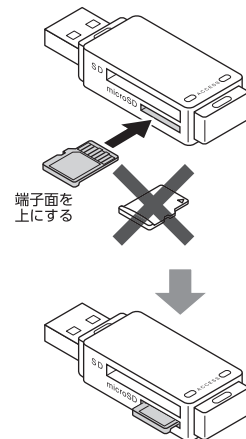


● miniSD メモリーカードおよび MMCmicro は、変換アダプタを使用して読み書きが可能です。

● SDXC メモリーカードをお使いになるときは ...
Windows® 8.1、Windows® 8、Windows® 7、Windows Vista® (SP2 以上) では、そのまま読み書きが可能です。
Windows Vista® は SP2 以上へのアップデートが、必要となります。
Mac OS X では、10.6.5 以降で「exFAT」形式に対応します。

microSD スロット 2

(対応メディア)
microSD メモリーカード
microSDHC メモリーカード



各端末への接続および取りはずしについては、裏面をお読みください。

パソコンと接続してメモリーカードを読み書きする

1 パソコンを起動する

- 1 パソコンの電源を入れます。

2 パソコンに接続する

- 1 本製品からキャップをはずし、USB コネクタをパソコンのUSB ポートに接続します。
※コネクタの上下の向きに注意して接続してください。
- 2 自動的に認識されます。
Windows[®]7、Windows Vista[®]では、タスクトレイまたは通知領域にインストール完了のメッセージが表示されます。
これで本製品とパソコンの接続は完了しました。

3 メモリーカードを挿入する

- 1 本製品の対応するメモリーカードスロットに、メモリーカードを正しい向きでまっすぐ確実に挿入します。
詳細は、「メモリーカードの挿入方法」(表面)を参照してください。
- 2 挿入したメモリーカードにアクセスできます。
Windows[®]8.1、Windows[®]8で、右上にメッセージが表示されたら、クリックします。
自動再生画面が表示された場合は、動作を選択します。
ご使用時には1つのメディアのみをメモリーカードスロットに挿入してください。
複数のメディアを同時に挿入すると、認識しない場合があります。

4 メモリーカードを取り出す

Windows[®]8.1、Windows[®]8の場合

- 1 「PC」(Windows[®]8の場合は「コンピューター」)を開きます。
※「PC」または「コンピューター」画面を開く手順について詳しくは、「Windows[®]8、Windows[®]8.1でドライブにアクセスするには」を参照してください。

- 2 メモリーカードが割り当てられたリムーバブルディスクを選択して、エクスプローラの「管理」タブの「取り出す」をクリックします。

- 3 メモリーカードをメモリーカードスロットから取り出します。

Windows[®]7、Windows Vista[®]の場合

- 1 「コンピューター」(Windows Vista[®]では「コンピュータ」)を開きます。

- 2 メモリーカードが割り当てられたリムーバブルディスクを右クリックし、メニューから「取り出し」をクリックします。

5 パソコンから取りはずす

Windows[®]8.1、Windows[®]8の場合

- 1 スタート画面またはデスクトップ画面で、通知領域にあるアイコン()をクリックします。
※通知領域に が表示されている場合は、 をクリックしてUSBアイコン()をクリックします。
※メモリーカードを取り出している場合は、手順4に進んでください。

- 2 表示されたメッセージをクリックします。
●本製品以外に他のUSB機器やPCカードを使用している場合は、両方の名前が表示されます。
この場合は本製品のメッセージ(「USB大容量記憶装置」、「USB大容量記憶装置デバイス」)をクリックしてください。

- 3 「安全に取り外すことがことができます。」という内容のメッセージが表示されます。
●Windows Vista[®]の場合
ボタンをクリックし、手順4に進みます。
●Windows[®]8.1、Windows[®]8、Windows[®]7の場合
手順4に進みます。

- 4 本製品をパソコンのUSBポートから取りはずします。

ドライブ名について

Windows[®]では、2つのメモリーカードスロットが1つのドライブに割り当てられます。メモリーカードを挿入するとドライブが表示されます。(カッコ内は、パソコンの最後のドライブがEの場合の例です。)



メモリーカードスロットは、同時に使用できません。

Windows Vista[®]の場合は、本製品を接続するとドライブは常に表示されます。

本製品が認識されない場合

本製品が認識されないときは、本製品をパソコンから取りはずし、再度接続してください。

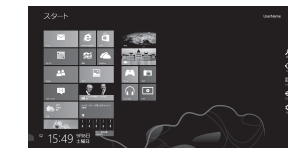
本製品が認識されてもメモリーカードを挿入するまでドライブは表示されません。Windows Vista[®]の場合は、本製品が認識されていると常にドライブが表示されます。

Windows[®]8、Windows[®]8.1でドライブにアクセスするには

Windows 8で、ドライブにアクセスするには、次の方法で行ないます。

■スタート画面からアクセスする場合

- 1 チャームを呼び出し「検索」をクリックします。

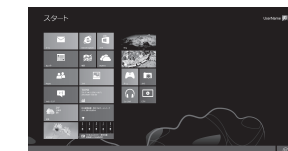


- 2 「アプリ」を選択して、アプリ一覧画面で、「コンピューター」を選択します。



または

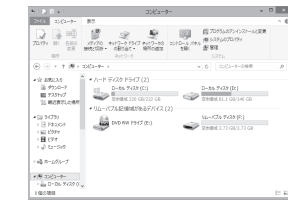
- 1 下から上にスワイプし、「すべてのアプリ」をクリックします。



- 2 アプリ一覧画面で、「コンピューター」を選択します。



- 3 「コンピューター」が開きます。



■デスクトップ画面からアクセスする場合

- 1 左下のエクスプローラーアイコンをクリックします。



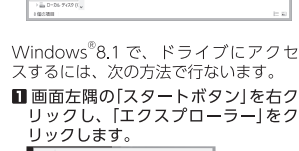
- 2 左側のツリーで「コンピューター」を選択します。



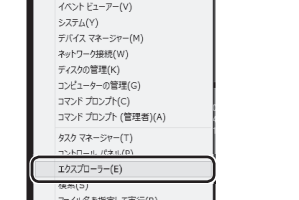
- 3 「コンピューター」が開きます。



- 3 「コンピューター」が開きます。



- 3 「コンピューター」が開きます。



- 2 「PC」が開きます。

※お使いのパソコンによっては画面表示内容が一部異なる場合があります。

Macintoshと接続してメモリーカードを読み書きする

1 Macintoshを起動する

- 1 Macintoshの電源を入れます。

2 Macintoshに接続する

- 1 本製品からキャップをはずし、USB コネクタをMacintoshのUSBポートに接続します。
※コネクタの上下の向きに注意して接続してください。
- 2 自動的に認識されます。
これで本製品とMacintoshの接続は完了しました。

3 メモリーカードを挿入する

Mac OS X 10.6の場合

- 1 本製品の対応するメモリーカードスロットに、メモリーカードを正しい向きでまっすぐ確実に挿入します。
詳細は、「メモリーカードの挿入方法」(表面)を参照してください。
- 2 デスクトップにドライブアイコンが表示され、挿入したメモリーカードにアクセスできます。

OS X 10.7以降の場合

- 1 本製品の対応するメモリーカードスロットに、メモリーカードを正しい向きでまっすぐ確実に挿入します。
詳細は、「メモリーカードの挿入方法」(表面)を参照してください。
- 2 Finderを起動します。
- 3 「デバイス」から「[NO NAME]」をクリックします。

ご使用時には1つのメディアのみをメモリーカードスロットに挿入してください。
複数のメディアを同時に挿入すると、認識しない場合があります。

4 メモリーカードを取りはずす

Mac OS X 10.6の場合

- 1 ドライブアイコンをゴミ箱(取り出し)アイコンにドラッグし、ドライブアイコンが消えたことを確認します。
ゴミ箱アイコン()が取り出しアイコン()に変わります。
- 2 ドライブアイコンが消えたことを確認して、メモリーカードをメモリーカードスロットから取り出します。

OS X 10.7以降の場合

- 1 Finderを起動します。
- 2 「デバイス」から「[NO NAME]」の右横の をクリックします。
- 3 メモリーカードをメモリーカードスロットから取り出します。

5 Macintoshから取りはずす

- 1 本製品をMacintoshのUSBポートから取りはずします。

本製品に挿入しているメモリーカードをメモリーカードスロットから取り出しておいてください。

本製品が認識されない場合

本製品が認識されないときは、本製品をMacintoshから取りはずし、再度接続してください。

USB2.0 対応メモリーリーダーライター
MR-K011 シリーズ
ユーザーズマニュアル
2014年8月1日 第1版

- ・本マニュアルの著作権は、エレコム株式会社が保有しています。
- ・本マニュアルの内容の一部または全部を無断で複製/転載することを禁止させていただきます。
- ・本マニュアルの内容に関するご意見、ご質問がございましたら、エレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡願います。
- ・本製品の仕様および外観は、製品の改良のため予告なしに変更する場合があります。
- ・本製品を使用したことによる他の機器の故障や不具合等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
- ・SD ロゴ、SDHC ロゴ、SDXC ロゴ、microSD ロゴ、及び microSDHC ロゴは、SD-3C LLC. の商標です。
- ・Windows および Windows ロゴは、マイクロソフトの企業グループの商標です。
- ・Mac、および Mac ロゴは、合衆国及びその他の国々で登録されているアップル社の商標です。
- ・その他記載されている会社名・製品名等は、一般に各社の商標又は登録商標です。